

製造業における特定技能外国人材 受入れセミナー

ビジネス・キャリア検定試験について



I ビジネス・キャリア検定試験とは

<https://www.javada.or.jp/jigyoku/gino/business/index.html>



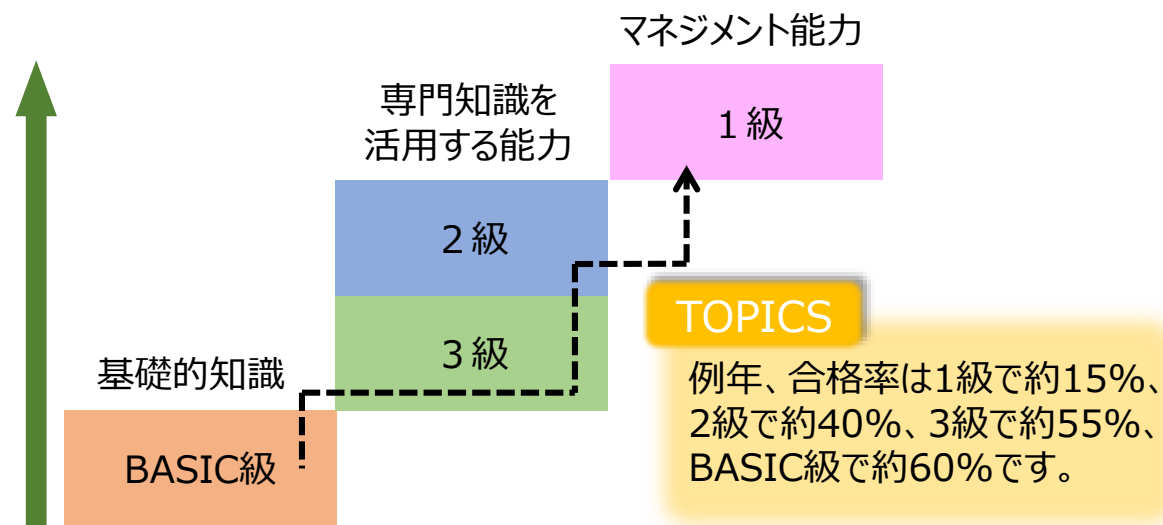
ビジネス・キャリア検定試験とは



- ◆ 特定技能 2 号評価試験と異なり、日本人を対象とした試験です。
- ◆ 事務職・管理職が職務を遂行する上で必要となる専門知識の習得と実務能力の評価を行うことを目的とした試験です。
- ◆ 厚生労働省が定める職業能力評価基準に準拠した 8 分野 41 試験から、職種・レベルに合わせて受験できます。
- ◆ 47 都道府県に試験会場を設けています。
(受験申請者数によっては、希望の都道府県で受験できない場合があります。)
- ◆ 受験資格はありません。
- ◆ 資格の有効期間はないため、更新の必要はありません。

等級区分

等級	受験対象者として想定される方
1級	実務経験10年以上 (部長・ディレクター相当職を目指す方)
2級	実務経験5年程度 (課長・マネージャー相当職を目指す方)
3級	実務経験3年程度 (係長・リーダー相当職を目指す方)
BASIC級	学生、就職希望者、内定者、入社してまもない方 (これから専門知識を学ぶ方)



等級	出題形式	出題数	合否基準	試験時間	受験料 (税込)
1級	論述式	2問	試験全体としておおむね60%以上かつ 問題毎に30%以上の得点	150分	11,000円
2級	5肢択一	40問	出題数の概ね60%以上の正答	110分	7,700円
3級	4肢択一	40問	出題数の概ね60%以上の正答	110分	6,200円
BASIC級	真偽法	70問	出題数の概ね70%以上の正答	60分	3,300円

受験するために必要な資格はありませんので、**担当職務に必要な**知識・能力の習得の**確認**として受験いただくことも、**今後のキャリアを踏まえた新たな**知識・能力の習得のために**チャレンジ**いただくことも、**希望に合った受験ができます。**

試験分野・試験区分

試験分野	試験区分		
	1級	2級	3級
人事・人材開発・労務管理	人事・人材開発・労務管理	人事・人材開発	人事・人材開発
		労務管理	労務管理
企業法務・総務	企業法務	企業法務 (組織法務)	企業法務
		企業法務 (取引法務)	
	-	総務	総務
経理・財務管理	経理・財務管理	経理	経理 (簿記・財務諸表)
			経理 (原価計算)
		財務管理 (財務管理・管理会計)	財務管理
経営戦略	経営戦略	経営戦略	経営戦略

試験分野	試験区分			
	1級	2級	3級	BASIC級
経営情報システム	経営情報システム	経営情報システム (情報化企画)	経営情報システム	-
		経営情報システム (情報化活用)		
営業・マーケティング	営業・マーケティング	営業	営業	-
		マーケティング	マーケティング	-
ロジスティクス	ロジスティクス	ロジスティクス管理	ロジスティクス管理	ロジスティクス
		ロジスティクス・オペレーション	ロジスティクス・オペレーション	
生産管理	生産管理	生産管理 プランニング	生産管理 プランニング	生産管理
		生産管理 オペレーション	生産管理 オペレーション	

「生産管理プランニング」と「生産管理オペレーション」

生産管理プランニング	計画にかかわるもの。 お客様の要求に基づいて製品を設計し、生産計画をたてる活動。
生産管理オペレーション	実作業にかかわるもの。 生産計画に基づいて、原材料を発注し、納入された原材料を製品にする活動。

試験日程（令和5年度）

区分	前期		後期	
受験申請期間	令和5年4月10日(月) ～ 令和5年7月14日(金)		令和5年10月2日(月) ～ 令和5年12月8日(金)	
試験実施日	令和5年10月1日(日)		令和6年2月18日(日)	
試験地	全国47都道府県		全国47都道府県	
試験時間	1級	午前（10:45～13:15）	2・3級	午前（10:45～12:35） または 午後（14:30～16:20）
	2・3級	午前（10:45～12:35） または 午後（14:30～16:20）		BASIC級
合格発表日	1級	令和5年12月8日(金)	令和6年3月15日(金)	
	2・3級	令和5年11月6日(月)		

- 試験は、毎年10月（前期）及び2月（後期）に実施しています。ただし、1級は前期のみ、BASIC級は後期のみの実施です。
- **同じ試験日でも、試験時間が重複していない試験区分については、併願受験が可能です。**

受験申請方法（令和5年度後期試験）

- ▶ ホームページからお申し込みください。

<https://www.javada.or.jp/jigyouno/gino/business/sinsei.html>



- ▶ 受験申請の方法には、「**個人による受験申請**」と「**企業（法人）による一括受験申請**」があります。

受験お申し込み

ビジネス・キャリア検定試験のご案内 > **受験お申し込み >** 学習支援 > 試験の実施結果等 > よくあるご質問 >

【次年度前期試験からの受験料改定について】
令和6年度（前期）に実施する試験から、ビジネス・キャリア検定試験の受験料を改定させていただきますので、お知らせいたします。詳細は、[こちら](#)をご確認ください。
なお、現在、申請を受け付けております、令和5年度（後期）に実施する試験は、現行の受験料とさせていただきます。

受験申請の方法には、「個人による受験申請」と「企業（法人）による一括受験申請」とがあります。

個人で申請する場合（一般申請） **企業（法人）で申請する場合（一括申請）**

(※) ボタンをクリックすると、日販（日販セグモ株式会社）による申請受付ページに遷移します。
(※) 中央職業能力開発協会は、申請受付ページの管理・運営を、日販セグモ株式会社に業務委託しています。

Ⅱ 3級生産管理の試験範囲

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/business/bunya.html>



3級 生産管理プランニング 専門知識（一部抜粋）

【専門知識】

試験範囲

I. 生産システムと生産形態

1. 生産システムと生産管理の基礎

(1) 生産システムの構造、(2) 管理活動と生産管理

2. 生産形態の分類

(1) 受注の仕方による分類、(2) 生產品種と生産量による分類、(3) 製品の流し方による分類

II. 製品企画と設計管理

1. 製品企画

(1) 製品企画の目的、(2) 経営戦略と製品企画、(3) 原価企画

2. 設計管理の概要

(1) 設計管理の目的、(2) 設計管理の流れ、(3) QCDの管理、(4) 価値工学（VE）

3級 生産管理オペレーション 専門知識（一部抜粋）

【専門知識】

試験範囲

I. 作業管理基礎

1. 生産システム

(1) 生産システムの構造、(2) 管理活動と生産管理

2. 作業管理の考え方

(1) 作業管理の意義、(2) 作業管理の構成

3. IE 分析手法と改善方向

(1) 工程分析、(2) 動作研究、(3) 時間研究、(4) 稼働分析、(5) 連合作業分析

4. 作業改善の進め方

(1) 作業改善の考え方、(2) 動作改善、(3) 作業改善、(4) 治工具

5. 5 S

(1) 整理・整頓、(2) 清掃・清潔、(3) 躰（しつけ）

3級 生産管理 共通知識（一部抜粋）

【共通知識】

試験範囲

Ⅲ. 納期管理

1. 納期管理の考え方

(1) 納期管理の意義、(2) 顧客と納期遵守

2. 納期遅延の発生要因と対策

(1) 設計部門での要因と対策、(2) 生産計画部門での要因と対策、(3) 資材部門での要因と対策、(4) 製造部門での要因と対策、(5) 物流部門での要因と対策

3. 納期管理の手法

(1) 納期遅延・日程遅延の分析、(2) 進捗管理の手法

4. 目で見える管理

(1) 生産計画・統制での目で見える管理、(2) 資材・在庫・物流での目で見える管理



ビジキャリア

ビジネス・キャリア検定試験。

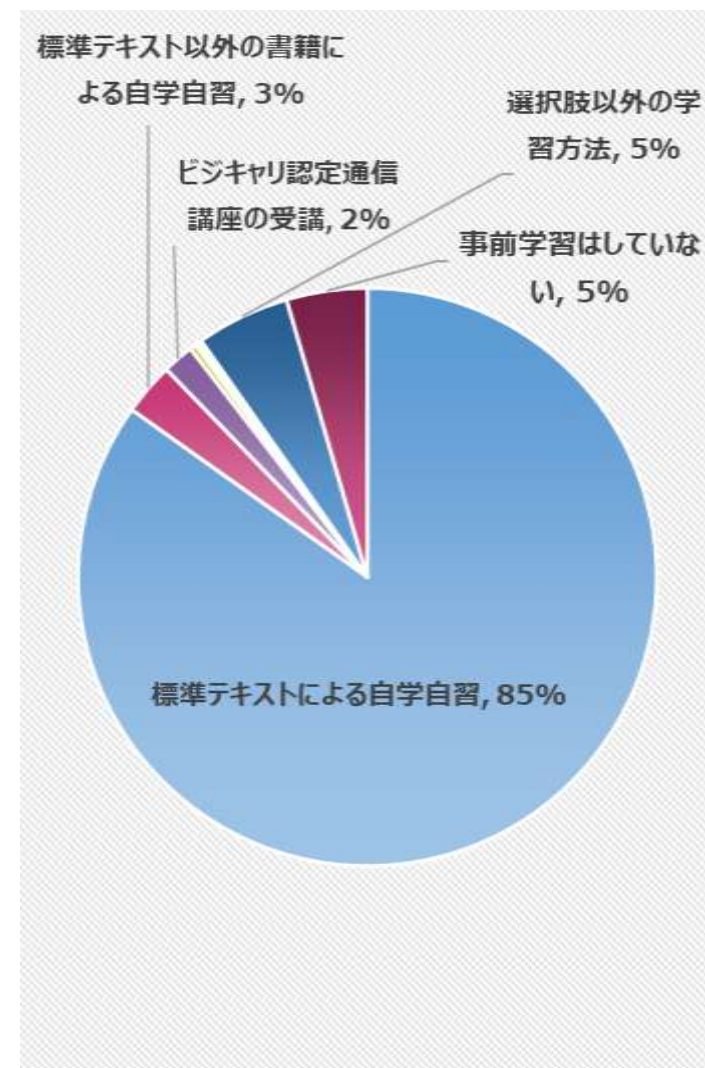
Ⅲ 学習方法

<https://www.javada.or.jp/jigyoku/gino/business/gakusyu.html>



学習方法

- 事前の学習方法は、**85%**の受験者が「**標準テキスト**」を活用し、「**自学自習**」で行っています。
- ビジネス・キャリアの試験基準・ガイドラインに準拠した、職務分野ごとの「**標準テキスト**」（2級、3級、BASIC級）を発行しています。
- 標準テキスト以外に、過去に出題された問題をピックアップして、解答、解説、出題のポイント等を収録した「**過去問題解説集**」が、販売されています。
- ホームページでは、各分野の過去4期分の「**過去の問題例**」を掲載しており、出題の傾向等を見ることができます。
- 外国人材の方だけで自学自習をすることは難しいので、日本人従業員の方も勉強・受験をしていただき、外国人材の方々に教えていただくのがよいと考えています。



学習支援（標準テキスト）

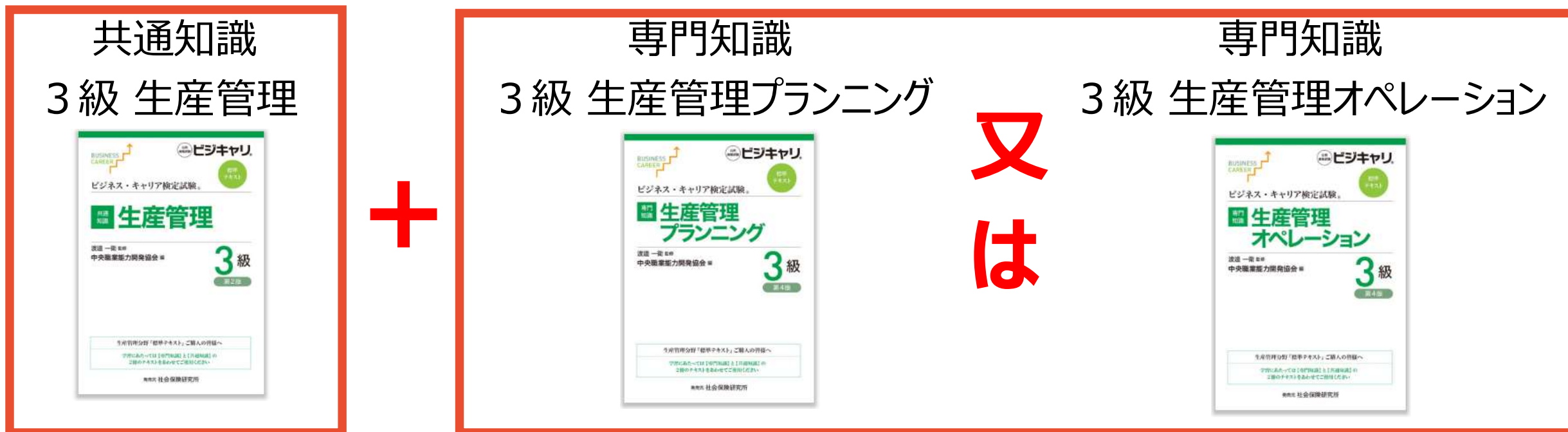
標準 テキスト



- 試験実施機関である中央職業能力開発協会では、 Bizキャリアの試験基準・ガイドラインに準拠した、職務分野ごとの「標準テキスト」(2級、3級、BASIC級)を発行しています。
- 受験対策はもちろんのこと、ビジネス・パーソンの自学自習用教材、企業における集合研修用教材、就職を控えた学生・内定者の事前学習用教材としても活用できます。
- 発売元である「**社会保険研究所**」のホームページのほか、紀伊國屋書店等の取扱書店でもご購入いただけます。
- 一括で50部以上ご購入の場合、割引制度がございます。
- 「標準テキスト」の内容・価格等は、こちらからご確認ください。
 - <https://shop.shaho.co.jp/shopbrand/ct111>
 - <https://www.javada.or.jp/jigyoushoin/gino/business/gakusyuu.html>



学習方法（標準テキスト）



- 3級 生産管理の標準テキストには、共通知識の「3級 生産管理」と専門知識の「3級 生産管理プランニング」と「3級 生産管理オペレーション」の**3種類**があります。
- 共通知識とは、「生産管理プランニング」と「生産管理オペレーション」の両方に共通する知識部分を標準テキストにしているものです。
- **「共通知識」と「専門知識」の2冊の標準テキストをご準備ください。**

学習方法（標準テキストサンプル）

共通知識

3級生産管理

第1節 品質管理の考え方

学習のポイント

- ◆品質管理は、顧客ニーズに合った品質またはサービスを経済的に作り出すための手段の体系である。
- ◆管理すべき対象として品質特性があり、管理の方法として管理のサイクル（PDCA）がある。
- ◆ユーザーの要求に合った品質を作るために各部門（設計部門、製造部門、資材購買部門、品質保証部門など）で目標を設定し管理する。

1 品質管理の意義

(1) 品質管理の目的

品質とは、「対象に本来備わっている特性の集まりが、要求事項を満たす程度」(JIS Q 9000:2015-3.6.2)と定義される。品質は、生産者が決定するものではなく、使用者の使用目的を満たしているかどうか重要であり、顧客志向の考えが定着している。

管理とは、「経営目的に沿って、人、物、金、情報など様々な資源を最適に計画し、運用し、統制する手続及びその活動」(JIS Z 8141:2022-1104)と定義される。

品質管理とは、「品質要求事項を満たすことに焦点を合わせた品質マネジメントの一部」(JIS Q 9000:2015-3.3.7)と定義される。品質管理では、上記の品質を維持・向上させるための一連の活動を**管理のサイクルを回す**といい、計画(Plan)－実施(Do)－評価(Check)－対策(Act)とい

う流れで循環させる。品質管理の目的は、買い手の要求に合った品質を設計し、その品質の品物、サービスを経済的に作り出すことにある。オペレーションでは、後者の品物、サービスを経済的に作り出すことに重点があり、Qを達成するための手段である4M〔Man（作業者）、Machine（設備）、Material（原材料）、Method（方法）〕を効率的に管理していくことが重要である。

(2) 統計的品質管理

統計的品質管理は、データなどの客観的事実に基づいた管理を実現するために、統計的手法を品質に適用する管理活動である。わが国には、第2次世界大戦後の1946（昭和21）年ごろから、GHQ（連合軍総司令部）の指導のもと、**デミング（W. E. Deming）**などにより産業界に普及した。デミングは1950（昭和25）年に来日して統計的手法に関するセミナーを実施し、品質管理の基本的な考え方を指導した。

(3) 総合的品質管理

品質管理を効果的に実施するためには、製造などの**モノ** Key Word やサービスを直接産出している部門だけでなく、顧客の要求を的確に把握し、品質を設計し、製造し、販売し、さらにはアフターサービスも含めた製品のライフサイクル全体を対象とする必要がある。そのためには、経営者をはじめ従業員の全員が参加し協力する全社的な取り組みが必要である。このような取り組みを**総合的品質管理（Total Quality Control：TQC）**または**全社的品質管理（Company-wide Quality Control：CWQC）**という。1980年代から、総合的品質管理（TQC）を基盤とし

Key Word


モノ—本書では「モノ」と「物」を使い分けている。「モノ」は3M（Man、Machine、Material）のMaterialを示すときに用い、「物」は機械・設備、原材料、補助材料およびエネルギーなどの資源を合わせて示すときに用いる。

学習支援（過去問題解説集）

過去問題 解説集



- ▶ ビジキャリアで過去に出題された問題をピックアップして、解答、解説、出題のポイント等を収録した解説集が、以下の各機関から販売されています。
- ▶ その他分野についても、逐次発刊を予定しています。

機関名	分野
一般社団法人雇用問題研究会 http://www.koyoerc.or.jp/publication/businesscareer.html 	人事・人材開発(2・3級) / 労務管理(2・3級) / 経理(3級) / 財務管理(2・3級) 営業(2・3級) / マーケティング(2・3級) / 生産管理プランニング(2級) 生産管理オペレーション(2級) / 生産管理(3級) / 企業法務(2・3級) 総務(2・3級) / 経営情報システム(2級)(3級)
株式会社流通研究社 https://mf-p.jp/books/	ロジスティクス・オペレーション(2級)(3級) / ロジスティクス管理(2級)(3級)

IV 過去の問題例

<https://www.javada.or.jp/jigyoku/gino/business/gakusyu.html#mondai>



過去の問題例

- ホームページからご覧ください。
- 過去2年（4期）分の過去の問題例を掲載しています。

過去の問題例

各分野の過去の問題例を掲載しています。
※1級は前期試験のみ、BASIC級は後期試験のみの実施です。

- 令和3年度 前期
- 令和3年度 後期
- 令和4年度 前期
- 令和4年度 後期**

※2級企業法務のサンプル問題を公表しておりますのでこちらよりご確認ください。

禁転載複製 「中央職業能力開発協会編」

令和4年度 後期 ビジネス・キャリア検定試験

生産管理分野

3級 生産管理プランニング

試験問題

(13 ページ)

1. 試験時間 110分

2. 注意事項
(1) 試験問題は、係員の指示があるまで開かないでください。

生産管理	3級生産管理	3級生産管理	2級生産管理
	BASIC級生産管理	プランニング	プランニング
		(製品企画・設計管理)	
			2級生産管理

V 3級生産管理の実績等

<https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/business/shiken-kekka.html#kekka>



実施結果

実施結果（令和2年度～令和4年度）

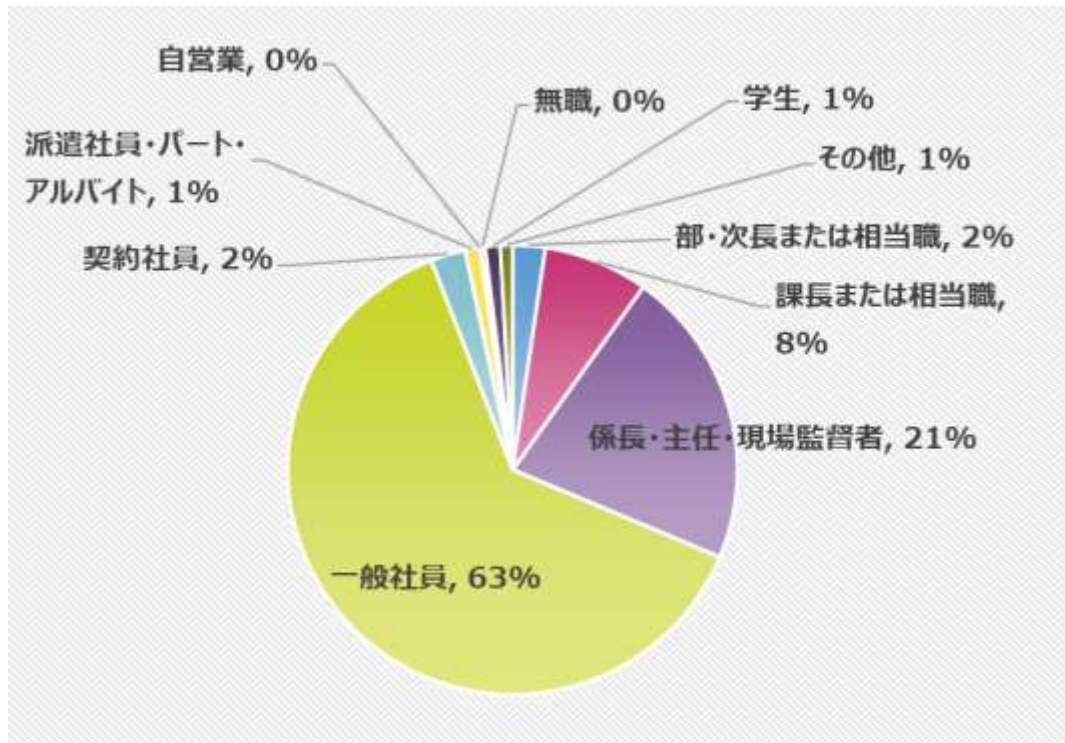
試験区分	R2								R3							
	前期				後期				前期				後期			
	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
3級生産管理プランニング	532	470	300	64%	643	537	372	69%	659	582	472	81%	547	456	317	70%
3級生産管理オペレーション	788	710	494	70%	656	537	346	64%	808	714	519	73%	663	543	378	70%

試験区分	R4							
	前期				後期			
	申請者数	受験者数	合格者数	合格率	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
3級生産管理プランニング	615	533	340	64%	618	527	371	70%
3級生産管理オペレーション	710	607	367	60%	614	533	307	58%

実施結果（令和4年度）

- 3級受験者の職業・役職は、「一般社員」63%、「係長・主任・現場監督者」21%、「課長または相当職」8%となっています。
- 3級受験者の現在従事している職務の経験年数は、「10年以上」27%、「1年～3年未満」21%、「5年～10年未満」18%、「1年未満」17%、となっています。

【 職業・役職 】



【 現在従事している職務の経験年数 】

